



# 新しい植物ストレス軽減技術のご提案

## — 特許 JP7695687B2 —

### 「フロヒドロジャスモンによる一過性・可逆的蒸散抑制技術」

#### ■ 背景課題

地球温暖化に伴い、農作物は 高温・乾燥・フェーン風などのストレス にさらされています。

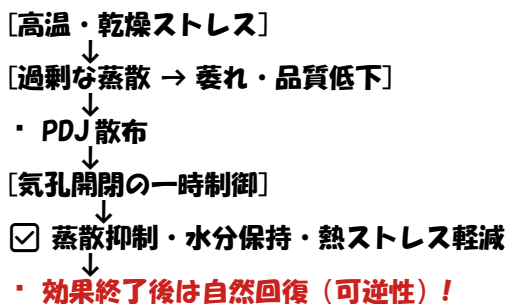
従来のワックス剤や被膜剤は蒸散を物理的に遮断しますが、不可逆的で植物負荷が大きいという課題がありました。

#### ■ 技術の概要

特許 JP7695687B2 は、植物ホルモン「フロヒドロジャスモン (PDJ)」を活用し、植物体の蒸散を一過性かつ可逆的に制御する世界初の技術です。

- 🌱 散布するだけで、植物の気孔を一時的に閉鎖。
- 🌱 ストレス環境を乗り切った後は、自然に回復します。

#### ■ 技術の仕組み（概念図）



#### ■ 技術導入のメリット

- ☑ 既存散布機器で簡単に適用可能
- ☑ 天候に合わせて短時間で効果発現(0.5~24時間前でOK)！
- ☑ 可逆的作用で安全・安心
- ☑ 持続可能な生産技術として展開可能

### 🌱 導入をご検討ください

高温乾燥条件下でも「生き生きとした作物」を実現。  
持続可能な農業のための新しい「蒸散マネジメント技術」です。